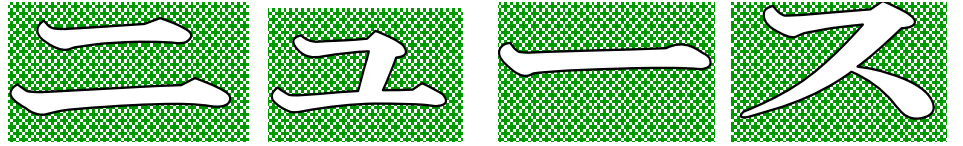


JR東労組 本部OB会

No. 305 2025年11月発行

東日本旅客鉄道労働組合
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-24-1
JR代々木総合事務所5F
Tel. 03-5315-0941 (代)
発行責任者 奥山光昭



2025年度 第1回幹事会 開催

「この会社大丈夫か！こんな会社にするため 国鉄改革・JR改革に汗したわけではない！！」

全地本OB会定期総会終了！

JR東労組OB会は10月10日、2025年度第1回幹事会を開催しました。これまでは中央本部会議室で開催していましたが、今回初めて、東京地本会議室(上野駅新幹線高架下)をお借りし開催しました。

盛岡・千葉・長野・新潟地本OB会の総会には、県退職者連合の代表の参加がありました。また、各総会で地本代表から、パワハラが横行する職場の状況、安全軽視の経営姿勢などの問題点が報告されました。会員からは「この会社大丈夫か！こんな会社にするために国鉄改革・JR改革に汗したわけではない」「安全は大丈夫か」「これでは地域でJR東日本のOBと言えない」など、怒りと不安の声が聞かれ、現役を支え共に闘う決意が述べられる時期での開催でした。

幹事会の冒頭、奥山会長は参議院選挙の結果とお礼、自民党新総裁に高市氏が選出されたことについて戦争への危機が高まるなか、OB会は「健康第一」で平和・人権・民主主義を守るたたかいを地域で活動する仲間と連帯し、現役とともに創り出そうと訴えました。また、地本OB会を解散した新潟地本、約150名が本部OB会員として継続すること、今後も地域での9条連活動、脱原発・再稼働反対のたたかいを創り出す決意であることが報告されました。

特徴的な各地本からの報告

- ・OB会情報を持って、会員宅回りと会費納入のお願い、会員に激励された。
- ・ローカル線存続のため、線区ごとの「守る会」をOB会が中心に自治体とともに結成した。
- ・会員継続してもらうため、レク・サークル活動など魅力あるOB会活動とその発信。
- ・総会に参加できない会員の方からの声をもとにメッセージ集を作成した。



・会員の高齢化が進むなか、役員の若手へのバトンタッチを図ってきた。

・「JR武蔵小金井駅暴行事件」の駅頭ビラ配布を先頭で取り組み、OB会の背中を見せることができた。

・地本・支部OB会の情報発行で、身近なOB会組織を指してきた。

・森びとプロジェクトの取り組みを通じて、会員相互の交流を創り出した。

・エルダー会員から「本人希望を受け入れない会社姿勢」に対し怒りの声が出されている。会社の組織再編と組織現実を踏まえ、支部OB会からエリア・地区OB会に再編した。等の報告がされました。

4月の定期総会での確認に基づき、今年度から、全会員への「OB会ニュース」「緑の風」

発送は、年6回から2回になりました。各地本・支部OB会が情報発送時に同封、会費納入のお願いでOB会ニュースの手渡しなど工夫していただき、会員相互の絆をこれまで以上に強めた報告がありました。

会員の減少・高齢化が進行し、財政的にも厳しいなか会員相互の親睦を深め、現役を支える取り組みを後退させないため、今後のOB会活動のあり方について議論を深めることが課題となっています。

幹事会終了後の懇親会は、これまでの「居酒屋」開催から、東京地本の役職員の皆さんの準備と協力で、引き続き会議室で開催しました。また盛岡地本OB会・大宮地本OB会に地元のお酒を持参してもらい、懇親会は盛大に開催することができました。

参加した各地本の幹事からは、場所が本部より新幹線乗車までの便が良く懇親の時間が確保できる。準備と後片付けが少し大変だが、OB会の財政を考えると、事務所での開催を望む声が出されました。今後については、今回を参考にさらに検討を加えます。



JR総連OB連絡会 25年度 拡大幹事会開催！

10月16日、JR総連OB連絡会は2025年度 拡大幹事会を目黒さつきビルで、JR総連山口執行委員長、佐藤OB担当(執行副委員長)、各単組OB会担当者に出席いただき開催しました。今年度から、4月の幹事会で加盟承認されたJRセントラル労組OB会(現在、200名を超える会員に拡大)の仲間も参加しました。

拡大幹事会は、伊藤副会長の司会で進められ、奥山会長のあいさつ後、山口委員長のJR総連としての今日的課題の問題提起を受け、地域で活動を進める上でのJR総連OB連絡会としての基本スタンスを確認することが出来ました。

その後、槻木北陸9条連事務局長(JR西労金沢分会執行委員)から、北陸9条連結成までの苦労や諸教訓の報告を受け、9条連ニュース拡大の取り組みを地域で強化していくことを確認しました。

各単組OB会の取り組みを出し合い、会員の減少が進むなかでも、会員拡大、会員相互の親睦強化のたたかいを学び、地域での活動に活かしていくことを相互に確認しました。参加者で会場づくりをして、懇親会は大いに盛り上がり、国鉄改革やこの間の苦労話、健康に留意し来年も元気に再会することを誓い合いました。



25年度役員体制

- | | | |
|------|-------|-----------|
| 会長 | 奥山 光昭 | JR東労組 |
| 副会長 | 伊藤 憲治 | JR貨物労組 |
| 事務局長 | 森 将美 | JR東労組 |
| 幹事 | 武川 隆二 | JR北海道労組 |
| 幹事 | 土井 憲治 | JR西労 |
| 幹事 | 伊藤 明男 | JRセントラル労組 |
| OB担当 | 佐藤 英樹 | 執行副委員長 |



秋賞っ盛り!!

会員相互の親睦を深める!

朝晩がだいぶ寒くなり、冬の便りも聞こえてくる季節になりました。

今年はクマの活動が活発で、散歩もできなく、いつ冬眠してくれるのかとイライラしている会員の方もいるのではないのでしょうか。自然との共生を考えるきっかけにしたいものです。

地本・支部・地区OB会も順次総会が終わり、会員相互の親睦をさらに深めるため各地で様々なレクが開催されています。

本部OB会が把握している機関は記載の通りです。「横浜地本・小田原支部OB会、仙台地本・米沢・山形・新庄OB会、八王子地本・甲府地区OB会、秋田地本・横手支部OB会、盛岡地本・青森支部OB会」で、詳細は次号での掲載を検討します。

◆11月5日、宇都宮支部OB会が那須塩原 幸の湯温泉で「親睦を深める癒しの旅」を開催しました。

肌寒さを感じながらも晴天に恵まれ紅葉を楽しみながら懇親・親睦を深めました。



宇都宮支部OB会
(那須塩原 幸の湯温泉)

◆晴天に恵まれた10月28日、横浜地本OB会は「川崎競馬場BBQ広場」で、本部OB会、八王子・大宮地本OB会の代表にも参加いただき、53名の参加で盛大に秋レクを開催し懇親を深めました。



10.7 秋田 中央支部OB会GOLF大会

◆11月20日、JR御徒町駅集合で東京地本OB会が秋レク「戦跡・下町散策」を開催しました。



被災電柱や台東区平和宣言碑などの戦跡を巡った後は東京地本事務所に戻り、地本役員、近隣地本OB会の仲間にも参加いただき懇親を深めました。



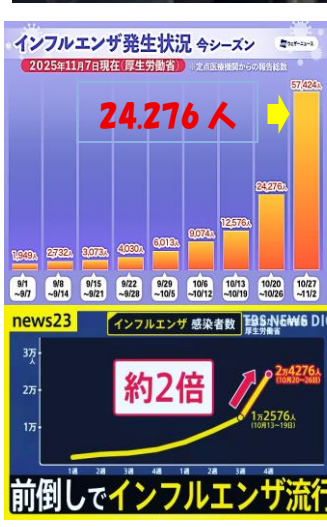
忘れない!!
権力犯罪と企業の本質を教えた
えん罪! JR浦和電車区事件!

本部 新保政治・共闘部長のコーディネートで美世志会のリレートーク



11月7日、厚生労働省は「インフルエンザに関する報道発表資料」を発表しました。10月27日から11月2日までのインフルエンザの指定医療機関の報告数は前の週から2.3倍以上の増加となっています。以降も、連続して前週を上回っています。

最も注意を要するのは乳幼児と高齢者です。空気の乾燥や気温の変化で体調を崩しやすい時期です。自分の体調管理と、かわいい孫にも注意を払いましょう。



こんなことに注意しよう!

- ① 外出時はマスクを着用、人の多い所への外出を控えましょう。高齢者や慢性疾患を抱えている、疲れ気味、睡眠不足の方は、特に注意が必要。
- ② 外から帰ったら、手洗いやうがい、一般的な感染症予防のためにも、おすすめです。
- ③ 室内では、適度な湿度(50~60%)を保ちましょう。
- ④ 栄養バランスの取れた食事と、十分な睡眠を心がけましょう。

それでも、インフルエンザにかかってしまった場合は、安静にして、十分な休養や水分をとり、我慢せず、早めに医療機関を受診しましょう。

「コロナは収束していません」

新型コロナウイルス感染症は、23年からインフルエンザと同じ第5類となり、規制などが大きく変更されました。

感染者数は減少しているわけではなく増加しているのが現実です。もう一度コロナの病状について記しておきます。

頭痛、のどの痛み、食欲不振、嗅覚障害、疲労、胸部不快感、胃腸炎、重度の下痢など風邪に似た病状が特徴です。

インフルエンザ同様、コロナを疑う病状があれば早めに医療機関を受診しましょう。過信は禁物です。

JR東労組バス東北OB連絡会
第9回定期総会
場 日 12月13日 14:30
所 仙台地本会議室

会費納入 有難うございました

4月以降、各地方本部は支部の協力を得ながら25年度の会費納入OB会継続の取り組みを進めていただきました。ご協力いただいた会員の皆さんありがとうございます。

各地本OB会には、新規会員が望めないなかでも現役と協力しながら加入、取りこぼしのない取り組みを進めていただき、減少幅は最少に止まっています。

JR東労組の賛助団体である「(株)鉄道ファミリー」の、がん保険や自動車保険に加入されている方で、今年度の会費納入を失念した方は、それぞれの地方本部OB会に問い合わせ下さい。尚、新潟・高崎地本のOB会員については、本部OB会に問い合わせをお願いします。